



オーストラリアにおける心理職の制度 : クリニカルサイコロジスト・ヘルスサイコロジスト・サイコセラピストについて

加藤, 佳子
山根, 隆宏
ソーハー 保田, 香織

(Citation)

神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要, 15(2):161-165

(Issue Date)

2022-03-30

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/81013211>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81013211>



オーストリアにおける心理職の制度

— クリニカルサイコロジスト・ヘルスサイコロジスト・サイコセラピストについて —

The System of Psychological Professions in Austria
About Clinical Psychologists, Health Psychologists and Psychotherapists

加藤 佳子* 山根 隆宏* ソーハー 保田 香織**

Yoshiko KATO* Takahiro YAMANE* Kaori SOHAR YASUDA**

要約：心の健康への支援が必要とされる中、心理職の制度化が国際的にも推進されている。本稿では1990年に、法によりその整備が制度化されたオーストリアの心理職の国家資格制度について論じた。

オーストリアの心理職の国家資格として、クリニカルサイコロジスト・ヘルスサイコロジスト・サイコセラピストがある。これらの資格は、認定された教育機関で一定の教育養成課程を修めた後、国家試験に合格し登録簿に登録されることにより、法で定められたその業務をオーストリア共和国で行うことができる。

オーストリアでは心理学の領域で修士号を取得することで、サイコロジストとしての称号を持ち職に就くことができる。また心理学の領域で修士号を得ることが、クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストになるための教育養成課程に進む前提条件とされている。つまりクリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストは、高等教育における心理学の系譜にある国家資格である点で、サイコセラピストと特徴を異にする。

キーワード：心理職、制度、クリニカルサイコロジスト、ヘルスサイコロジスト、サイコセラピスト

はじめに

心の健康の問題への対応が急務とされる中、日本では公認心理師法が成立し（平成27年9月9日成立）、施行（平成29年9月15日施行）され、心理に関する支援を行う心理職の国家資格として「公認心理師」制度が推進されている（文部科学省・厚生労働省2017）。

オーストリアでは日本よりも、およそ30年早い時期に心理職の国家資格が制度化され、その整備が進められてきている。オーストリアをはじめ、中央ヨーロッパ地域では、様々な著名な心理学者が輩出されており、歴史的にも心理学における国際的な影響力は多大であり、各国で展開されている心理支援においても少なからずその方向性に共有すべき点があると考えられる。そこでオーストリアの心理職の国家資格制度について論じる。

現在オーストリアでは、大学などの高等教育機関の心理学領域で修士号の学位を取得した者は、サイコロジストとして職業に就くことができる。たとえば、学校でスクールサイコロジストの職を得

るなどして心理支援を行うことができる。しかしクリニカルサイコロジスト（Klinische Psychologin, Klinischer Psychologe）とヘルスサイコロジスト（Gesundheitspsychologin, Gesundheitspsychologe）については、心理学領域で修士号の学位を取得した者あるいはそれに準じる者であるうえに、更に教育養成課程を修了し国家資格を取得する必要がある。

そして国家資格として位置づけられている心理職として、ほかにもサイコセラピスト（Psychotherapeutin, Psychotherapeut）があり、その資格を規定する法的制度もある。つまりオーストリアにおいて心理に関する支援を施す国家資格が必要な職業は三つに大別されており、その三つとはサイコセラピスト、クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストである。

オーストリアで心理に従事する職業を定義する上で、上記のサイコロジストとサイコセラピストの区別は大前提となっており、1990年に定められた二つのオーストリア共和国心理学者法（Psychologengesetz, BGBl Nr.360/1990）及び心理

* 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授
** 神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
*** グラーツ大学 言語・複言語主義・教授法センター講師

（2021年9月28日 受付）
（2022年1月24日 受理）

療法法 (Psychotherapiegesetz, BGBl Nr.361/1990) により、1991 年の初頭からオーストリアにおけるサイコロジストとサイコセラピストに関する法制度が整備されている。つまり上記の二つのオーストリア共和国法心理学者法 No.360/1990 と心理療法法 No.361/1990 により、クリニカルサイコロジスト、ヘルスサイコロジスト、サイコセラピストという三つの職業群従事者を育成するためのそれぞれに異なる教育養成課程、職業従事に必要な前提条件、資格取得プロセス、資格保護が定められた。なお心理学者法に関しては、1990 年に定められた心理学者法 No.360/1990 は 2014 年 6 月 30 日を持ってその効力を失い、2013 年に新たなオーストリア共和国心理学者法 (Psychologengesetz, BGBl Nr.182/2013) が定められた。

クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストは、その国家資格を得るための教育養成課程に入る前に、大学などの高等教育機関の心理学領域で修士号を取得していることがまず前提条件として存在するため、クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストは「サイコロジスト」、つまり、心理学者という枠内で取り扱われ、サイコセラピストとサイコロジストはオーストリアでは質の異なる職業として捉えられている。公認心理師は「心理学に関する専門的知識及び技術をもって、その業を行う者」とされている。クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストは、心理学を系譜とする点で公認心理師と質を同じくする国家資格の職業として捉えることができる。

各教育養成課程を修了したクリニカルサイコロジスト、ヘルスサイコロジスト、サイコセラピストは、オーストリア保健省が管理するサイコロジスト登記簿あるいはサイコセラピスト登記簿にそれぞれ登録される。登録された者は、登録内容に変更が生じた場合には 1 か月以内にその変更内容をオーストリア保健省に報告する義務を負う。

2015 年 12 月 31 日時点でのクリニカルサイコロジスト、ヘルスサイコロジスト、サイコセラピストの人数について、次のように統計的な報告が行われている (Sagerschnig and Tanios 2017)。クリニカルサイコロジストの数は 9252 人、同時点でのヘルスサイコロジストの数は 9236 人で、資格取得プロセスにおいて両資格を同時に取得することが可能である背景から、上記の内の約 98 パーセントがクリニカルサイコロジストであり同時にヘルスサイコロジストである。また 2015 年時、上記クリニカルサイコロジストの内の約 4 分の 1 は、サイコセラピストの教育養成課程も修了しておりサイコセラピストの資格も有していることが統計上示されている。

2015 年 12 月 31 日時点でのサイコセラピスト登

記簿への登録者数は 8411 人であった。なおオーストリアの国土は約 8.4 万平方キロメートルであり、北海道とほぼ同じ、人口は約 880 万人と報告されている (外務省 2020)。

公認心理師は 2020 年 12 月 31 日までに、35529 人が登録しており (厚生労働省 2021)、2021 年 1 月の推計人口は 1 億 2557 万人である (総務省統計局 2021)。人口 10 万人あたりのクリニカルサイコロジスト、公認心理師の人数を算出し比較すると、クリニカルサイコロジスト 104 人、公認心理師 28 人である。

クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストの業務

クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストの業務は、疾病予防、健康増進、リハビリテーション、評価などである。つまり人が体験したことや行動、あるいはこれを取り巻く生活環境の分析、対応、説明、改善、予後予測を行うことであり、専門的能力の育成を通じて獲得した臨床心理学・健康心理学の知識と方法を活用するものである。

なおクリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストは、オーストリア共和国法によって規定されている業務独占の職業である。

クリニカルサイコロジストの業務

クリニカルサイコロジストの業務には、臨床心理的な診断とケアとがある。

臨床心理的な診断には、健康に関わる行動や体験への診断と健康を維持するためのさまざまな条件への診断とがある。そして能力・性格特性・行動・行動に影響する臨床像・他者の行動の影響により生じる臨床像について、臨床心理的所見をまとめ報告書を作成することが業務とされている。公認心理師の業務のうち、“心理に関する支援を要する者の心理状態を観察し、その結果を分析すること”に相当すると考えられる。

臨床心理的なケアとしては、次の 4 点がある。

一つめは、あらゆる年齢や集団を対象として、臨床心理的な診断に基づき、問題の解決を目指した臨床心理的ケアを行う。

二つめは、危機介入として、危機的状況下で何らかの心的影響を受けた被害者とその親族に対する臨床心理的サポートを行う。

三つめは、健康上の問題、原因、回復に関する臨床心理的カウンセリングを行う。

これらは公認心理師の業務のうち、“心理に関する支援を要する者に対し、その心理に関する相談に応じ、助言、指導、その他の援助を行うこと”、“心理に関する支援を要する者の関係者に対し、その相

談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと”に相当すると考えられる。

そして最後に四つめとして、臨床心理的な評価がある。つまりクリニカルサイコロジストが実施した介入やヘルスプロモーションの取り組みに対して評価を行う。

ヘルスサイコロジストの業務

ヘルスサイコロジストの業務は健康の維持増進のための対策とプロジェクトを開発することである。その対策やプロジェクトは、健康の維持増進の枠組み、個人の健康関連行動、集団の健康関連行動、疾病予防の枠組み条件の改善、医療制度の改善に関連するものである。具体的な業務は以下の通りである。

- a) 健康行動とその決定要因の分析：あらゆる年齢及び集団の健康行動とその決定要因について、健康心理学の手法に則り分析する。
- b) リスク行動とその原因に関する報告書の作成：健康を害する可能性があるリスク行動とその原因について、健康心理学的所見をまとめ報告書を作成する。
- c) 生活習慣などへの介入：健康に関わる行動、

特に食事、運動、喫煙などの健康関連のリスク行動に関し、あらゆる年齢および集団を対象に健康心理学的介入の実施（日常生活、仕事、余暇に注目し、健康の維持増進、健康リスクの予防についてカウンセリングを行う）。

d) 組織、機関、制度に対し、健康増進、疾病予防、リハビリテーションという健康管理に関わる枠組み条件を健康心理学的見地から分析しコンサルテーションを行う。

e) ヘルスプロモーションのための対策やプロジェクトの開発、実施および評価を行う。

公認心理師の業務としての“心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報提供を行うこと。”が部分的に含まれていると考えられるが、ヘルスサイコロジストの場合、心の健康だけではなく広く健康行動がその対象に含まれており、食事や運動といった生活習慣に心理学的にアプローチすることが明記されている点は特徴的である。

クリニカルサイコロジストとヘルスサイコロジストの資格取得の概要

クリニカルサイコロジスト及びヘルスサイコロジ

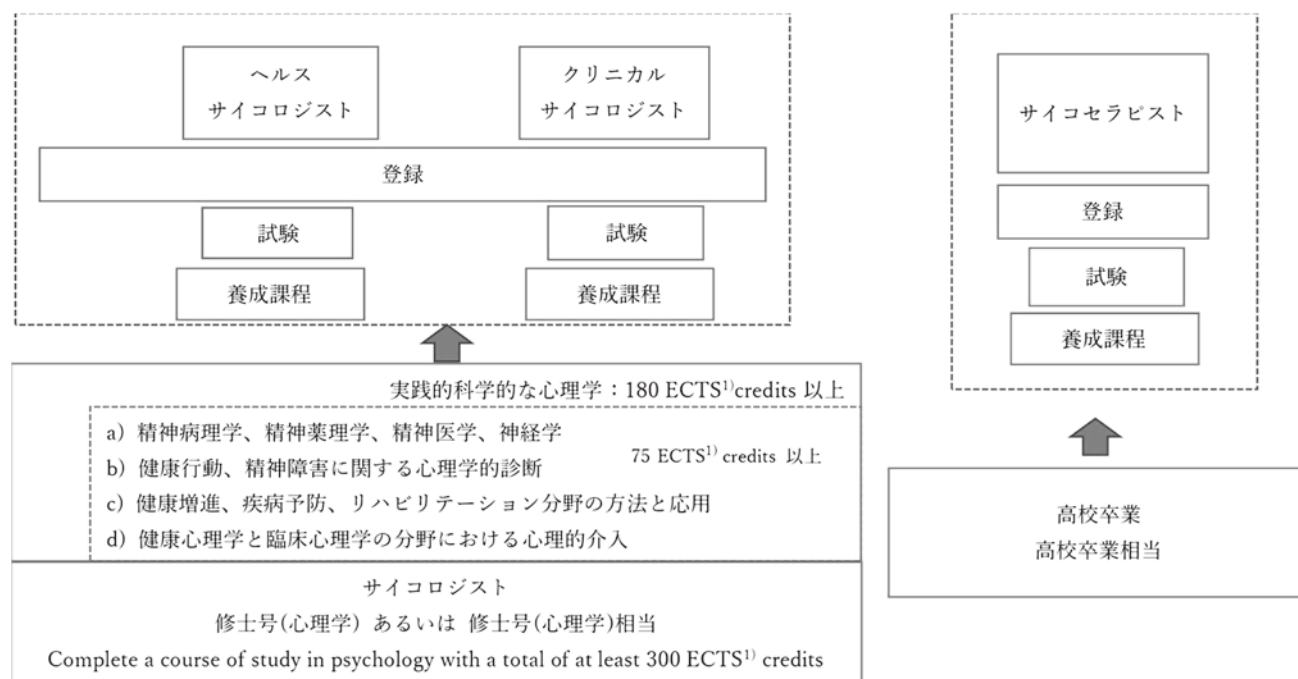


図1 オーストリアにおけるヘルスサイコロジスト・クリニカルサイコロジスト・サイコセラピストの国家資格取得のプロセス

1) ECTS: European Credit Transfer and Accumulation System

European Credit Transfer and Accumulation System ヨーロッパ単位互換評価制度

ECTS (European Credit Transfer and Accumulation System) つまりヨーロッパ単位互換評価制度は、ヨーロッパの高等教育における中核的なシステムの一つである。学生が科目の履修のために必要な学修時間を反映したものであり、オーストリアでは1 ECTS credit は25時間に換算されている。なお学修には授業への出席だけでなく、インターンシップ、図書館や自宅などでの自習、試験、学位論文やその最終試験など科目履修のために必要なすべての学習活動が含まれている。

ストは、上で既に述べた通り、オーストリアで法的に規制保護されている職業である。臨床心理サイコロジストまたはヘルスサイコロジストの称号（職業タイトル）を有し、その仕事に従事するための専門家養成課程に進むための必要条件として次の二つが示されている。

一つ目は、サイコロジストの称号を持っていることである。つまり大学で心理学領域の修士号（300 ECTS 以上の単位を履修）（あるいは心理学領域の修士号相当）を取得しなければならない。

二つ目はサイコロジストの称号を得るために取得している単位のうち 180 ECTS 以上は、実践的科学的な心理学の単位を含む必要がある。また 180 ECTS のうち 75 ECTS 以上は図 1 に示す a) から d) の科目をバランスよく含んでいることが要求されている。

二つの必要条件を満たし心理学領域の修士号取得後、大学の大学院あるいは専科大学（Fachhochschule: FH）あるいはオーストリア心理学アカデミー（Austrian Academy Psychology: AAP）で提供される臨床心理サイコロジストまたはヘルスサイコロジスト専門家養成課程において、臨床心理学あるいは健康心理学の専門家としての理論の習得と専門的実践能力の習得という二つの柱からなる養成課程で学ぶ必要がある。つまり理論とスーパーヴィジョンを含む実践を学び、自主独立し

た形で実践経験を一定以上積み、その後、国から指定された複数の試験官立会いの下での最終口頭試験に合格しなければならない。

一方、日本の国家資格である公認心理師についても、公認心理師法にその受験資格を得る方法が区分 A から G に示されている（図 2）。一つめの区分 A では、大学および大学院において、施行規則で定められた科目を履修することとされている。二つめの区分 B では、大学において、施行規則で定められた科目を履修し、定められた施設で定められた期間以上の実務経験を有することとされている。つまり学部から専門職に特化したカリキュラムが明らかにされており、これらの単位を修得したうえで、大学院で明らかにされている専門職に特化したカリキュラムに示されている単位を修得する。あるいは一定の条件の下で実務経験を積むことで、公認心理師の受験資格を得ることができる。なお区分 D から区分 G は、公認心理師制度の導入に伴う時限的な特例措置である。

サイコセラピストの業務

オーストリアにおける心理療法は、オーストリア共和国法に則り規定の教育養成課程を全て修了したサイコセラピストの資格を有する者のみが行うことができる業務である。その業務とは、心理社会的、精神医学的な行動障害および心理的苦痛に対し科学

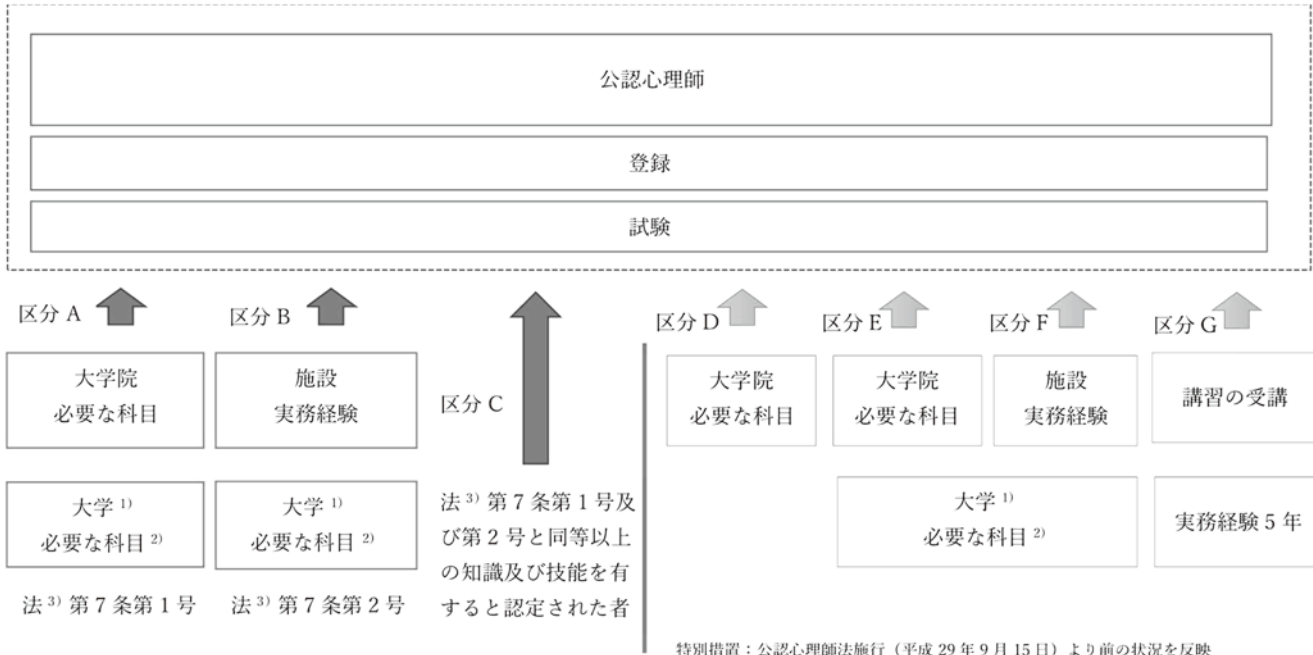


図 2 公認心理師資格取得プロセスの概要

- 1): 短期大学を除く大学
- 2): 心理学その他の公認心理師となるために必要な科目として施行規則で定めるもの
- 3): 公認心理師法

的な心理療法を施すことである。その際、既存の症状を軽減あるいは排除し、障害となっている行動と態度に変化をもたらすことで、成熟、発達、健康を促進することを目的とする。

サイコセラピストの資格取得の概要

サイコセラピストの資格取得には、国家法において規定されている専門家養成課程を全て修了することが必要であり、その養成課程は「サイコセラピープロペドイティクム」と呼ばれる心理療法基礎一般課程と「サイコセラピー スペツィフィクム」と呼ばれる心理療法特別課程の二つの段階から成っている。

心理療法一般課程と心理療法特別課程を全て修了し、各課程の理論編で実施される最終試験にも合格し、満 28 歳に達し、サイコセラピストとしての専門職に必要な健康と信頼に値する適正人格を有し、サイコセラピスト諮問委員会による諮問を通過後、国家法が定めるサイコセラピスト登録簿に登録された者のみがサイコセラピストという称号（職業タイトル）を名乗り、独立独自に心理療法を施すことができる。

まとめ

国により固有の課題や文化を背景に、必要とされる心理支援のあり方や制度は異なるが、公認心理師、臨床心理士、ヘルスサイコロジストの養成において、心理学といった学問体系を共有していることから、互いの国の状況について知ることは、制度の適正で円滑な運営や推進を行うための資料として期待できる。

またオーストリアでは、サイコロジストとは別にサイコセラピストの制度についても整備されていた。この地域には伝統的に様々なセラピーが育まれており、これを現代社会の制度の中に位置づけている点は先進的である。実際臨床心理士の約 4 分の 1 は、サイコセラピストの資格も有しており、心理支援を行う上での技術的な必要性を支えていると考えられる。今後は、養成課程でのカリキュラムなどもさらに詳しく調べ、心理職養成のためのプログラムを検討し、オーストリアにおける心理職の制度の整備が、心理支援を行う上でいかに助けになっているかなどについての知見も収集していきたい。

また国際化が進み国境を越えて多くの人々が行きかうことが可能となった中、グローバルな視点にも配慮し心理支援の制度を整備することも必要となってくると考える。そこで、異なった国の心理支援における共通性と固有性にも注目しながら今後の研究を進めたい。

謝辞

本研究は JSPS 科研費 JP18KK0055 の助成を受けたものです。

参考文献

外務省 (2020). オーストリア共和国基礎データ. <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/austria/data.html>. [2021 年 9 月 9 日閲覧]

厚生労働省 (2021). 令和 2 年障害者総合福祉事業公認心理師の活動状況等に関する調査. [2021 年 9 月 9 日閲覧]

Psychologengesetz. BGBl. Nr.360/1990 「心理学者法. オーストリア共和国官報 No.360/1990 (1990 年 6 月 7 日発行)」 <https://www.ris.bka.gv.at/GeltendeFassung.wxe?Abfrage=Bundesnormen&Gesetzesnummer=10010619&FassungVom=1991-01-01> [2021 年 9 月 22 日閲覧]

Psychotherapiegesetz. BGBl. Nr.361/1990 「心理療法. オーストリア共和国官報 No.361/1990 (1990 年 6 月 7 日発行)」 <https://www.ris.bka.gv.at/GeltendeFassung.wxe?Abfrage=Bundesnormen&Gesetzesnummer=10010619&FassungVom=1991-01-01> [2021 年 9 月 22 日閲覧]

Psychologengesetz. BGBl. Nr.182/2013 「心理学者法. オーストリア共和国官報 No.182/2013 (2013 年 8 月 6 日発行)」 <https://www.ris.bka.gv.at/GeltendeFassung.wxe?Abfrage=Bundesnormen&Gesetzesnummer=20008552> [2021 年 9 月 22 日閲覧]

Sagerschnig, S. and Tanios, A. (2017). Psychotherapie, Klinische Psychologie, Gesundheitspsychologie. Statistik der Berufsgruppen 1991-2015. Wien, Gesundheit Österreich GmbH. 「心理療法, 臨床心理学, 健康心理学. 職業群統計. 1991 年 - 2015 年」 <https://jasmin.goeg.at/109/1/Psychotherapie%2C%20Klinische%20Psychologie%2C%20Gesundheitspsychologie%20%282016%29.pdf> [2021 年 9 月 22 日閲覧]

総務省統計局 (2021). 人口推計 - 2021 年 (令和 3 年) 1 月報 - . [2021 年 9 月 10 日閲覧]

文部科学省・厚生労働省 (2017). "公認心理師法施行規則."